

～九州の安心安全を支えます～

「九州を支える広域防災拠点構想」の推進 (2)

平成24年7月の九州北部豪雨災害時

滝室坂の課題について

災害が発生

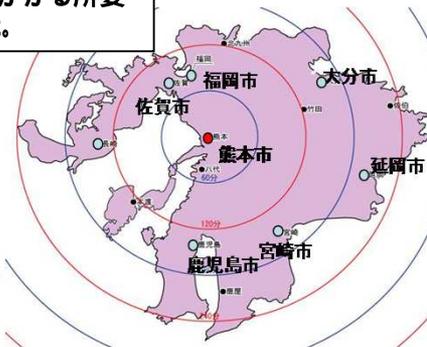
阿蘇市に繋がる多くの主要道路が被災し通行止め
国道57号(熊本側)からが唯一の進入路

国道57号(熊本側)を經由して
**救助・救援部隊を派遣
 支援物資を搬入**

全面通行止め

(約40日間)

熊本県で消費される石油製品(ガソリン等)の約9割が大分県から運搬。
 国道57号は熊本～大分間の重要な物流ルート。
 全面通行止めは、物流ルートの変更に伴うコスト増や運搬にかかる所要時間の増加など、運送業など物流産業にも大きな影響を与えた。



図：熊本市を起点とした場合の時間距離で表した九州地図

国道57号のストック効果

リダンダンシーの確保が急務
 災害に強い信頼度が高い道路が必要
【中九州横断道路の整備】

【救援活動の実施状況】

機関名	阿蘇市への災害派遣状況
国土交通省	TEC-FORCE等派遣(県全体74人)
陸上自衛隊	西部方面隊第8師団 総数346人(延べ2,793人)
警察関係 (熊本・福岡・佐賀・宮崎県警の機動部隊)	総数280人(延べ2,570人)
広域消防本部 (県下11本部)	総数77人(延べ338人)
熊本県建設業協会	51社 約2,500人

【支援物資の搬出先】

機関名	避難状況
阿蘇市	指定避難場所 23箇所 延べ避難者数 18,629人
南阿蘇村	指定避難場所 6箇所 延べ避難者数 1,555人

国道57号を經由

